

Title	Los Franciscanos en Japon
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1932
Jtitle	史学 Vol.11, No.3 (1932. 10) ,p.128(456)- 128(456)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19321000-0128

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

LOS FRANCISCANOS EN JAPON

慶長二年(1597)フランシスカン派フィリピン總督特使豊臣秀吉謁見記録セヴィリヤ印度文書館文書(68-1-42)の覆刻

豊臣秀吉がフィリピン總督の使節たるフランシスカン派のバードレを慶長二年長崎に刑死せしめた悲劇に就て、マドック氏の著書に次の如き一註がある。『このエピソードに關する文獻は最も豊富であるが、そのうちには眞實を述べたと信頼するには甚だ難いものがある』といふ。この言葉のみを以てしてもこの事件に就ては同時代の文書を絶對的に必要とすることが敢てこゝに警告するまでもなく明かである、マードック氏並びに、この事件に就て著述した人々の大部分は、修道者、宣教者、若しくはエスパニヤ民族を偏見のプリズムを通じて觀察した。

この度頒布されんとする(Los Franciscanos en Japon)は、バードレ・フライ・ペドロ・パウチスタ及びその同行者等の日本行と日本滞留に關し一五九七年(慶長二年)六月マニラで作られた二つの報告書の複刻を内容とする。その原本はエスパニヤのセヴィリヤ印度文書館に在つて68-1-42の記號を有する。

二文書の第一は行政當局に、第二は宗教當局のために作製せられ、第一は裁判所法官ドクトル・アントニオ・デ・モルガによつて、第二は司教參事會による。即ち、慶長元年(一五九六)土佐浦戸に漂着したガリオン・サン・フェリツペ號の司令官ドン・マチャス・デ・ランデチヨ、同船カピタン、同船旗手二人、國王付旗手ソマス・エラデス、同船の諸員及び長崎の住人たる日本人二人をも含めた諸人である。

豫 約 規 定

- ◇内 容 別 葉 一三四頁 (實物見本)
- ◇體 裁 脊皮製 全一冊
- ◇價 格 拾二圓 (一回拂)
- ◇拂 込 方 法 現品配本一覽後

申 込 所

東京市本郷區帝大正門前 郁 文 堂 書 店

電話小石川二一五八番
振替東京一四九八一番